



長寿の秘訣は「偏りのない食事と規則正しい生活」 ～前川区長が、新百歳を迎える方を訪問し、長寿を祝う～

と き 9月1日(火) 午後1時30分から午後2時 ところ 石神井町4丁目

1日(火) 前川 耀男(まえかわ あきお)練馬区長が、区内在住で、今年度百歳を迎える高齢者の自宅を訪問し、お祝いの言葉と祝品を送った。

この事業は、敬老の日にあわせて、長年にわたって社会に貢献してきたことに感謝し、そのご苦労に対して長寿のお祝いをしようというもので、昭和61年から実施している。

今年は、新百歳になる森田 ノブエ(もりた のぶえ)さんを訪問した。



【訪問の様子1(前川区長と森田ノブエさん)】

【当日の様子】

訪問したのは、今年度100歳の誕生日を迎える森田ノブエさん(石神井町4丁目に住む)。前川区長から「お元気ですね」とお祝いの言葉と祝品の贈呈に、「ありがとうございます」と笑顔で答えていた。

「健康、長寿の秘訣は？」という話題には、「果物が好きですが、食事は好き嫌いなく食べています」「いつも朝7時に起きて、夕方5時過ぎには寝ています。」と話してくれた。

森田さんは週3日デイサービスセンターに通い、その他にも毎日車いすで娘さんと大好きなお花を眺めながらの散歩を楽しんでいる。

60年ほど前から現在の石神井町にお住まいの森田さん。「だいぶ昔と景色が変わりましたね。昔はキャベツ畑や麦畑が広がっていました。」と話してくれた。



【訪問の様子2(並んで談笑)】

【練馬区の高齢化と長寿のお祝い】

練馬区においても、人口の高齢化が急速に進んでおり、65歳以上の高齢者は約15万人、区の総人口約71万人(外国人を含む)に占める割合は21.44%となっている。(平成27年8月1日現在)

区では、敬老の日にあわせたこの時期、100歳を迎える高齢者を対象に区長訪問を希望する方へ、長寿をお祝いするとともに祝品(100歳以上の方、区内共通商品券2万円分。)を贈呈している。今回区長が訪問した方以外に、今年度米寿(88歳)・白寿(99歳)・百歳以上の方に対しても、地域の民生委員が祝品を贈呈する予定。練馬区内で米寿の方は2,853人、白寿の方は170人、100歳以上の方は367人であり、そのうち今年度100歳を迎える方は、126人。(米寿、白寿、百歳以上、いずれも平成27年8月1日現在。本事業は昭和55年から実施しており、区長訪問は昭和61年から行っている。)